

9月になり、猛暑も幾分和らぎ、若干過ごしやすくなりましたが、依然として暑い日が続いています。

熱中症対策や夏バテ予防を心掛け、体調管理に気を付けましょう。



## 徳山高校の生徒が研究室を訪問しました。

徳山高校がスーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定されていますが、その研究開発活動の推進の一環として、9月2日(月)に本学において参加体験学習が開催されました。医学科の5つの講座(分子細胞生理学講座、システムズ再生・病態医科学講座、薬理学講座、免疫学講座、医学教育学講座)に徳山高校の生徒(計10名)が訪問し、「自己開発コースへの参加体験」という授業テーマで、基礎医学実験を見学・体験しました。高校生の皆さんは、実験を見学・体験するのは初めてで、最初は慣れない様子もありましたが、徐々に慣れ、興味を持って取り組んでいる様子でした。その後、昼食をとりながら、医学科学生との懇親会を行いました。午後からも引き続き、「自己開発コースへの参加体験」を行いました。今回の本医学部での参加体験学習が参加した皆さんの今後の進路決定の一助になればと思います。



## 自己開発コースの中間発表会が開催されました。

6月より3年生を対象とした自己開発コースが始まっていますが、9月9日(月)に学内の研究室に所属して研究を行っているプログラムコースの学生を対象として、中間発表会(1日目)が開催されました(9月12日(木)に2日目を開催予定)。この中間発表会は、研究の成果発表が主目的ではなく、研究の背景、目的、意義、さらに立案された仮説およびそれを検証するための方法をしっかりと理解して研究を進めているかを確認することに主眼を置いています。発表時間は2分30秒、質疑応答は30秒と限られた時間で、多少時間がオーバーする場面もありましたが、皆さんしっかりと発表できていたように思います。

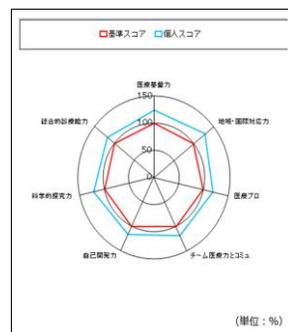
教員から頂いた質問、コメントを今後の自己開発コースでの研究活動に活かしてほしいと思います。



## 4年生を対象としたOSCE前実習およびレーダーチャートに関する説明会を行いました。

9月10日(火)より、実習型授業である臨床実習入門(OSCE前実習)が始まりますが、それに先立ち、9月3日(月)に4年生を対象としてOSCE前実習の概略に関する説明会を行いました。第1期(全10回)、第2期(全20回)で構成され、ビデオやシミュレーターの使用、学生同士でのロールプレーなど、様々な方法での実習型授業が計画されており、共用試験OSCEへとつながっていきます。

さらに、YU CoB CuS(山口大学能力基盤型カリキュラムシステム)による学修到達度評価(レーダーチャート)の説明を行いました。ユニット毎にディプロマ・ポリシー(DP)への貢献度を数値化(1単位あたりの合計値が100)し、成績によって係数を掛け(秀: x 1.4、優: x 1.2、良: x 1.0、可: x 0.8)、学生毎にレーダーチャート化することで目標が達成できているDP、不十分なDPが一目瞭然に把握できるようになりました。是非、各自で確認して自己学修の参考にしてほしいと思います。



## 医学部医学科カリキュラム委員会が開催されました。

9月2日(月)に、令和元年度 第1回 医学部医学科カリキュラム委員会が開催されました。カリキュラム委員会は、医学科長、教務委員長、医学教育センター長、医療人育成センター長をはじめとした学内教員からなる委員の他に、学生自治会カリキュラム委員会委員、学生自治会医学科学年委員会各学年総代、および医学科長が認めた広い範囲の外部の教育関係者にご参加頂き、開催されました。eYUMEを用いた学修成果基盤型教育、本医学科のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、カリキュラムマップ、カリキュラム・フローチャート、らせん的段階発展型教育プログラム、ディプロマ・ポリシーと医学専門群におけるマイルストーンについて協議を行いました。学生や外部の教育関係者からも幾つか意見が出され、活発な討論ができたのではないかと思います。今回の討論を本学の医学教育の更なる発展につなげていきたいと思ひます。



ご意見・ご要望等につきましては、医学教育センターへ  
お願いします。 TEL: 0836-85-3747

E-mail: mec01@yamaguchi-u.ac.jp